

命を守る備え

3/17 大樹町晩成福祉館

津波浸水予測地域を対象に地震・津波避難訓練が行われました。

津波ハザードマップの改訂に伴い、新たに避難対象となった忠類晩成地区3戸が昨年度から大樹町の訓練に参加しているもので、災害発生時に備え、避難経路などを確認しました。



創立50周年を祝う

3/20 ナウマン温泉ホテルアルコ236

忠類百合根耕作組合創立50周年記念式典・祝賀会が開かれ、関係者約30人が出席しました。野坂幸市組合長は忠類ブランドを確立してきた先人に敬意を表し、「次の10年、20年に向かって確実に前進したい」と今後の百合根耕作への取り組みに意欲を述べました。

交通安全を願って

4/3 忠類小学校

忠類小学校新1年生9人の交通安全を願い、今年も「五人会」(代表山田きみゑさん)から手づくりマスコットなどが寄贈されました。

新入学児童に交通安全グッズを贈る活動は毎年欠かさず20年続けてきましたが、メンバーの高齢化に伴い今回の寄贈が最後となりました。



軽やかな足取りで登校

4/9・10 忠類小学校、忠類中学校

新入学児童の初登校に合わせて町生活安全推進協議会による春の交通安全街頭啓発が行われ、2日間で延べ76人が通学の安全を見守りました。子どもたちは「おはようございます!」と元気にあいさつ。うきうきと駆け足で登校する児童の姿も見られました。

まちのニュースは、町内の主な出来事をお知らせするページです。

まちのニュース



郷土の文化に触れて学ぶ

4/11 札内福祉センター・途別川

町内の小学校5・6年生を対象に、自然や歴史に触れながらふるさとについて学ぶ「ふるさと館ジュニアスクール」の開講式が開かれました。今年は8人が入校し、柳佑実さん(白人小5年)が新入生を代表して「史跡めぐりや自然探索が楽しみ。新しい体験を通していろいろなことを学びたい」とあいさつをしました。

PGコースにベンチ寄贈

4/14 幕別町役場前

幕別技能士会の皆さんからパークゴルフ(PG)コースに木のベンチ3脚が寄贈されました。会長の八巻省三さんは「PG中に休憩する場として使ってもらえたら」と語りました。このベンチは猿別川河川敷のサーモンコースに1脚、糠内のやまびこコースに2脚設置する予定です。



園児たちがポスト清掃

4/20 幕別郵便局

郵政記念日(4月20日)に合わせ、わかば幼稚園の園児46人がポストの清掃を行いました。

園児たちは背伸びをしながら一生懸命ポストを磨き、3月で卒園したお友達に書いた手紙14通を投函しました。郵便局からは清掃のお礼として園児たちにポストカードやポストの消しゴムなどがプレゼントされました。

